

第 49 回胆振日高支部コンテスト規約

日時

2024 年 8 月 23 日(金)21:00～8 月 25 日(日)21:00 までの 48 時間
(8 月第 4 週の金・土・日)
運用推奨時間帯 (8 月 24(土)13:00-21:00、25 日(日) 9:00-15:00)

参加資格

日本国内のアマチュア無線局

使用周波数

1.8MHz～1200MHz(除く:3.8/10/18/24MHz)
※JARL 制定の使用周波数厳守

交信相手

- 管内局:日本国内のアマチュア局
- 管外局:胆振日高管内のアマチュア局
- 管外局が胆振日高管内へ移動してきた場合は胆振日高管内局とカウントする。(昨年から変更)

呼出方法

- 電話「CQ 胆振日高コンテスト」「CQ IH コンテスト」「CQ コンテスト」
- 電信「CQ IH TEST」

コンテストナンバー

- 管内局:RS(T)+市郡ナンバー
- 管外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

禁止事項

- クロスバンド交信
- 移動地での移動地変更
- 個人局の 2 波以上の電波同時発射
- インターネット回線を中継して行った交信(自宅等から送信アンテナまでの中継は可とする)
- 個人局・社団局でのゲストオペの使用

管内局の 2 地点運用

- 管内局に限り、常置場所(固定的にアンテナを設置した場所)と移動

先の 2 地点運用によるコンテスト参加を認める。その際、移動先の局は呼び出し符号に/8 を付けて運用すること。

- 移動先での途中場所変更,移動先と移動先の 2 地点運用は認めない。管内局の移動先にあつては胆振日高管内の移動に限る。
- 管内局が胆振日高管外に移動した場合は「管外局」となる。胆振日高管外居住の局が胆振日高管内で移動運用した場合は「管内局」とする。管外の移動範囲は日本国内とする。

参加部門

【管内・管外局共に】(昨年から変更)

[個人局]

- HF 電信マルチバンド(1.8~28MHz)
- HF 電信電話マルチバンド(1.8~28MHz)
- V/U 電信電話マルチバンド(50~1200MHz)

[社団局]

- 電信電話マルチバンド(1.8~1200MHz)

得点, マルチプライヤー

- 管内局:国内のアマチュア局との完全な交信を 1 点 46 都府県,胆振日高以外の 12 支庁,胆振日高管内の市郡,小笠原・南鳥島をマルチとする。
- 管外局:胆振日高管内局との完全な交信を 1 点,胆振日高の市郡数をマルチとする。
- 同一バンドの交信はモードが異なっても 1 回しかカウントしない。
- 常置場所と移動場所が異なる局は別の局として扱う。(例:JA8〇〇〇と JA8〇〇〇/8 はそれぞれ 1 点)
- 管内局が 2 地点運用した場合、同一局との交信もそれぞれ別ポイントとなるが、マルチはダブルカウントしない。

総得点

- 各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチの和。

提出書類

- JARL 設定のサマリー,ログまたは同形式のものを使用(A4 判)
- 電子ログの提出は JARL 制定様式を使用
- コンテストの名称は「胆振日高コンテスト」と明記

○参加部門,種目の名称は次のように記入

- ・コードナンバー欄に「管内」「管外」の区別を記入
- ・名称欄に参加した部門の名称を記入

(例:個人局 HF 電信マルチバンド部門)

- ・移動先と 2 地点運用をした場合には固定運用地と移動運用地の双方を備考欄に記入
- ・社団局は運用者すべての氏名と資格を備考欄に記入

失格事項

- 提出書類の不備,虚偽の申告があった場合,複数部門への参加,書類締め切り後の到着,その他 JARL コンテスト規約に準ずる

入賞

- 各種目の参加局数に応じて賞状を発行し翌年支部大会で表彰する。
- 参加 5 局以下は 1 位のみ,6 局から 10 局は 2 位まで,10 局を超えた場合は 3 位まで表彰する。
- 提出されたサマリーシート記載のクラブ名ごとに総得点を計算し,順位を計上したうえで,結果を発表する。
- 特別局はチェックログとして受け付ける。

書類提出締め切り

- 郵送の場合は、9 月 15 日(日)必着
- 電子ログは 9 月 15 日 23:59 のタイムスタンプまで有効

書類提出先

- 〒055-0004 沙流郡日高町富川東 5-23-7 JA8PMN 小林 敏哉
- 電子ログ:ja8pmn@jarl.com